

適切な栄養管理に関する調査のお知らせ

免疫機能が低下しやすい術後患者さまや重症患者さまに対し、一時的な絶食期間を短縮させ早期の腸管使用を実施することは、機能回復・入院期間の短縮化に影響すると言われております

この絶食期間の短縮化は栄養療法ガイドラインにおいて推奨されています

当院ではこのような栄養管理の標準化を目的に、2022年12月より「NST経腸栄養プロトコル」というものを作成・活用しております

この度過去の診療録を振り返りこの使用率を調べることになりました

この調査により当院における栄養管理の現状を知り、今後の取り組みに役立てたいと思っております

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2022年12月1日～31日・2023年7月1日～31日の間に入院された患者さんを対象としています

調査対象期間内に入院した患者さんの診療録から、絶食期間や使用した栄養剤・食事の記録などを統計学的に解析を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

心臓血管病棟8F 看護師 林宏樹

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)

